

第5号様式（第7条関係）

会議録

会議の名称	平成22年度清須市社会教育委員会
開催日時	平成22年6月25日（金） 午後1時30分～午後2時50分
開催場所	清洲市民センター 2階 201集会室
議題	1 あいさつ 2 議事 議題1 平成23年度生涯学習行事・講座・教室等の事業について 2 その他
会議資料	座席表 会議次第 参考平成22年度生涯学習講座・教室のご案内 平成22年度スポーツ講座・教室のご案内
公開・非公開の別 （非公開の場合はその理由）	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	0人
出席委員	和田委員長、平松副委員長、後藤委員、石垣委員、櫛田委員、後藤委員、岡松委員、鬼頭委員、丹羽委員、石黒委員、牧野委員、加藤委員
欠席委員	秋田委員、福田委員、伊東委員、伊藤委員
出席者（市）	内田教育長
事務局	（生涯学習課） 大橋課長、加藤主幹、石田係長、星野主任主査、阿野主査 （スポーツ課） 岩花課長、加藤主幹、前田主幹
会議の経過	1 内田教育長よりあいさつ  和田社会教育委員長よりあいさつ  《意見の要旨》

## 議題 1 平成23年度生涯学習行事・講座・教室等の事業について

### ○ 和田委員長

ただいまより、議題に沿って委員会を進めさせていただきますのでよろしくお願ひいたします。この6月の委員会では、来年に向けての事業をご議論いただき次回10月の委員会までに、予算などを含めて事業計画をまとめてまいりたいと存じますのでよろしくお願ひいたします。それでは、事務局より説明をお願いします。

### ● 事務局

平成22年度生涯学習講座・教室のご案内、スポーツ講座・教室のご案内を参考資料として出させていただきます。4月の広報配布と同時に「生涯学習ガイド」は、各戸配布してありますが印刷後に講師の都合等の事情により途中で変更等が生じることがございます。広報において毎月の募集はしておりますが、年間事業については、問い合わせも多く、今回年間事業を参考資料としてつけさせていただきました。ホームページに掲載することで最新の情報を提供できますので、承認が得られればただちに掲載したいと考えております。皆様の忌憚のない意見をいただきまして協議をお願いいたします。

次に平成23年度生涯学習行事・講座・教室等事業計画については、現段階では、ゼロベースであります。これから、10月頃までに皆さんの意見をいただきまして新規講座の開催及び廃止の基準を委員会で協議し作り上げていただきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。なお、事前調査をいたしましたところ近隣市町でも明確な基準は、設けておりませんでした。本日は、新規講座の開催及び講座の廃止について忌憚のない意見をいただきまして、10月までに基準ができましたらと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

### ○ 和田委員長

ありがとうございました。本日の議題は、「平成23年度生涯学習行事・講座・教室等の事業について」と「その他」です。本日は、忌憚のない意見をいただくなかで検討していきたいと思っておりますので、申し訳ありませんが皆さんの意見を順にいただきたいと思っております。

### ○ 石垣委員

現在は、基準がないとのことですね。予算には、限度がありますので人気のない講座はやめて希望の多い講座があればそちらの講座を開催したほうが良いと思います。また、講演会において集まりが少ないとの声を聞きます。現代は、女性がお勤めしている方も多く、土日仕事してみえます。参加

することができないのが現状でないのでしょうか。講演会について、ホームページに掲載することはどうでしょうか。講演会の内容やアンケート結果など、ぜひ皆さんに知っていただきたいと思います。

○ 後藤委員

現在、歴史ガイドボランティア講座に参加しています。卒業生のスキルアップについてお伺いしたい。

● 事務局

ガイドボランティアにつきましては、今年清須越400年ということで開催しました。清須市には、お城を中心として美濃路など観光資源がたくさんあります。各地の観光地には、民間のガイドボランティアが活躍してみえます。そこで400年を契機に清須市でもスタートさせ、生涯学習課で講座を開設したというところです。この2年間の講座で基本的なことを学んでいただきましたので今後は、実際に動いてもらう観光協会及び産業課と話しを進めているところです。ガイドボランティアの方に活躍してもらう組織をつくらせていただき、育成を図っていくことで調整しております。生涯学習課として今後は、学芸員がおりますので、歴史の講師など依頼を受けた時に派遣するという進め方になっていく予定です。

○ 岡松委員

委員の皆さんは、お忙しい中お集まりいただいています。事前に資料の配布をしていただきたいと思います。事前に資料をいただくにより活発な意見が出ると考えますので、事前配布をぜひお願いします。

講座について私なりに考えてみますと、今年度は、400年事業に合わせた歴史講座が開催されました。このように、清須市が、事業を決定したことに関連した講座を計画するとか、スポーツであれば、今年話題のサッカーを中心とした教室を開くとか、動きのある特色を持った講座の開催をお願いしたいですね。

○ 和田委員長

市民の声を直接聞くことも大切であり、委員の方がそういった資料を事前にいただけると情報を収集することができるのではないのでしょうか。

● 事務局

3月の委員会で参加者のアンケート資料は出させていただきました。その資料を回覧させていただきますのでご参考にしてください。今後も市民のご意見をとり入れて検討していきます。

○ 加藤委員

私は、委員会にはじめての参加なので講座の内容を知りたいと思います。

写真やビデオで市民に紹介できるといいと思います。また、今後多くなります団塊の世代が、興味を持っている料理、映画、音楽などを開催してほしいと思います。また、開催時間帯についても検討してほしいです。

● 事務局

まず、講座の中身について動画にて知らせるのは、難しいと考えます。写真は、「生涯学習ガイド」に掲載してありますので雰囲気は感じていただけると思います。団塊の世代に参加していただきたいので、時間帯及び内容を検討していきます。講座のアンケート結果をみますと参加者の7割以上が女性です。男性は、60代が多いようです。今年度、夜間にハングル講座を開催しました。今後は、20代から50代の男性が参加できる講座を検討していきたいと考えます。

○ 牧野委員

講座に今まで、参加したことがありませんが、講座の役割分担は、あるのですか。たとえば、国際交流協会にも、語学教室はあります。役割分担について教えていただきたい。

● 事務局

語学講座を例に説明いたします。市民の方がはじめて学ぶきっかけ作りになるのが生涯学習講座です。講座を終了してからより深めたい人は、サークルを作って協会に参加し活動されています。英語やスペイン語など、自分たちで講師をお願いし運営してみえます。

○ 牧野委員

参加者の極端に少ない講座はないようですね。参加者が少ないものは、そのつど検討していただくようにしたらよいと考えます。他に、生涯学習課の行事である平成23年の美術館行事、たとえばトリエンナーレについてお聞きしたいのですがよろしいでしょうか。

● 事務局

トリエンナーレについては、今年度実行委員会を立上げ準備をしていきたいと考えています。今後は、社会教育委員会及び社会文化施設運営委員会において話しあっていただく予定です。

○ 石黒委員

先ほど文化財関係の講座について意見をお聞きしましたが、講座を受けた後の活動で効果が現れると思います。活動の場は、観光協会でも文化協会でもいいと思います。他に聞きしたいことがありますかよろしいでしょうか。現在、講座は、清須市として全体で計画、開催してみえますが、開催地区にばらつきがあるように思われます。例えば、文化財講座については、新川地

区は、ないように感じられます。各地区から利便性についての意見は出ていませんでしょうか。

● 事務局

地域性の話についてですが、3町が合併した当初は、各地区で同じ講座を開催しておりまして、いろいろな意見があり集約され現在の状況に落ち着いたところですが、各地域での施設利用にも特色があり地域の方の文化活動利用が多いところでは均等でないのが現状です。事務局がこの市民センターにありますのでここが多い状況もありますが、位置的にも市内の中央であると考えております。今後も清須市全体で考えてまいりたいと考えております。

○ 石黒委員

ありがとうございます。地域性については、出さないほうがいいと思いましたが、不便との意見があれば検討していただこうと述べさせていただきました。

○ 和田委員長

忌憚のない意見をありがとうございました。

○ 丹羽委員

私も個人的に講座に参加させていただいております。講演会では、参加者が少ないと聞き残念に思います。講演会の内容など、インターネットを利用して利用者の方に情報を提供していただけるといいと思います。

○ 和田委員長

今日では、インターネットの活用は、重要なことだと思います。

○ 鬼頭委員

自主的なサークル活動についてと語学の中級編がないことについて教えていただきたいと思います。

● 事務局

以前スペイン語講座において中級編を実施したことがあります。講師の方より個人のレベルに差があり進めづらいと意見をいただきました。特にスペイン語、ハンガール語、中国語などの新しい語学については、むずかしい状況です。また、一般の語学専門学校と分けも考える必要があり、やりにくい面があります。

○ 和田委員長

生涯学習課では、学ぶことのきっかけづくりということですね。

● 事務局

サークル活動を始める方には、助言をさせていただきます。会議室は、一般利用と同じ方法で利用していただけます。また講座の先生を引き続きお願いし

たい場合、仲介をさせていただきます。

○ 平松副委員長

講座・教室の終了時にアンケートをとってみえますが、新規講座が少ないのは、講座及び参加者が固定化されているからではないでしょうか。この機会によく検討されるとよいと思います。講座を開催する上で民間の営業妨害になってもいけないのでむずかしいですね。今回、検討していく上で講座についてのリストがあれば委員さんもわかりやすいと思います。選択するような様式はいかがでしょう。

○ 石垣委員

講座は、何年も継続していると、新しく参加する人が躊躇されるのではないのでしょうか。継続したものは、一度手放してもよいのではないのでしょうか

● 事務局

実際に、語学講座については自主的にやっている方があります。新しい基準の参考として今年度のアンケートには、参加回数の設問を増やしました。内部でも検討しておりますが、参加率で区切りをつけることに疑問を感じています。特に継続して行っていた講座をやめるにあたっての基準について委員会の意見をいただけるといいと思うのですが。

○ 和田委員長

委員会としても、10月には、意見をまとめて方向性を示すことができたらと考えています。講座に関する基準があることは、望ましいと考えますので委員の皆様には、協力をお願いいたします。

それでは、続きまして「(2)のその他」についてお願いいたします。

● 事務局

お手元に配布させていただいておりますリーフレットの総合型地域スポーツクラブについて説明させていただきます。今年度、清須市では、国のスポーツ振興基本計画に基づきまして設立のための準備委員会を立ち上げようとしております。競技を楽しむためのスポーツは、現在も体育協会において3,500名加盟されています。今回設立するのは、競技ではない健康及びスポーツを楽しみたい方のためのクラブです。クラブに参加するといろいろなスポーツが楽しめ、運動に取り組む姿勢が身につく将来的には、健康につながるようになります。2010年までに全国の市町村においてすくなくとも1つは、総合型地域スポーツクラブを育成しましょうとなっております。以上委員の皆様にご説明させていただきました。

○ 平松副委員長

清須市において作るのですね。

● 事務局

最終的には、任意団体として活動してほしいと考えています。

○ 石垣委員

現在、登録していない自主的な活動をしているグループは、登録をするのですか。

● 事務局

新たなスポーツ団体を設立するための準備会です。現在、運動をしていない人が運動をするきっかけとなるクラブの設立です。会員制で年会費及び参加費をいただいて活動するクラブとなります。

○ 和田委員長

他にありませんか。全体を通して何かご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。質問もないようですので以上で終了といたします。

○ 平松副委員長

これをもちまして、平成22年度第1回社会教育委員会を終了させていただきます。本日は、お疲れ様でした。

閉会（ 午後2時50分 閉会 ）

会議の結果	審議に関する事項はなし
問い合わせ先	教育委員会生涯学習課 052-409-6471（清洲市民センター）